

第34回

- (1) 大学卒業後はどうするの？
- (2) 私がウクライナに行く予定だってこと？
- (3) ボーイフレンドの存在
 - ✓ 名前はこの後の回で紹介されている。
- (4) 君はレモンティーを飲むつもりか？
- (5) 彼らはチェスをプレイする予定だ。
- (6) 私は彼が北海道に行かないと思っている。

第35回

- (1) つまり私がしたのにあなたがしたということだ。
 - ✓ 問題文に **теж** がないのでこの訳が最善。
- (2) これはウクライナのボルシチで、これはロシアのボルシチだ。
どちらを食べる？
- (3) 彼女は彼が好きだが、彼は彼女が好きではない。
- (4) 申し訳ないが、私はこのスカートを探していて、しかしどこ？
- (5) パパは息子または娘がいる所にいる。
- (6) それは私がサンドウィッチを食べた時だった。

第 36 回

- (1) 私は既に 18 歳を上回っている。
- (2) 彼女は歩く必要がある。
- (3) あなたは何歳？ - 28。
- (4) 君はキーウが好き？
- (5) 方位磁石が無ければあなたは行けない。
✓ 主語がないが、動詞の形が二人称複数形なので「あなたは」という主語が適解である
- (6) 私は大阪のタコ焼きを食べる。
✓ Google 翻訳に通すと **Осака такоякі** となるが、「～の」という意味相を強調すべくして **осакський** と書いた。なお **такоякі** という単語は単数形で語尾が **i** なので本来男性、中性、女性のいずれにも属さない名詞であるが、ここでは便宜的に男性名詞として扱った。
- (7) 音楽なくして生命なし。
- (8) 私はよく寝た。